

2023年4月吉日

加盟チーム各位

北九州市小学生バレーボール連盟  
会 長 久 保 義 文

## 第43回全日本バレーボール小学生大会北九州地区開催要項

- 1 主 催 (公益財団法人)日本バレーボール協会・日本小学生バレーボール連盟  
読売新聞社
- 2 後 援 (公益財団法人)日本スポーツ協会・日本スポーツ少年団  
FBS福岡放送・報知新聞社  
(公益財団法人)北九州市スポーツ協会・北九州市スポーツ少年団
- 3 共 催 北九州市・北九州市教育委員会
- 4 オフィシャルボール 株式会社ミカサ・株式会社モルテン
- 5 協 賛 デサントジャパン株式会社・ゼビオグループ・三井住友信託銀行・株式会社関電工
- 6 主 管 北九州市バレーボール協会・北九州市小学生バレーボール連盟
- 7 開催日時 予選 令和5年6月3日(土)  
決勝 令和5年6月4日(日)
- 8 会 場 令和5年6月3日(土) 小倉南体育館・若松体育館・八幡東体育館  
令和5年6月4日(日) 若松体育館
- 9 参加資格 ①2023年4月1日に12才未満の者で、同年5月1日現在、国・公・私立の小学校に在籍していること  
②(公財)日本バレーボール協会加盟団体登録規定にもとづき、2023年4月1日以降、北九州地区大会参加申込み締切日までに、公益財団法人日本バレーボール協会-MRSの登録を済ませていること。  
福岡県スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。  
③出場チームは福小連主催の審判伝達研修会を受講していること。
- 10 競技規則 2023年度(公財)日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
- 11 チーム編成 ①監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名以内とする。  
②監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低1名はベンチに入っていないなければならない。また、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。

- ③ベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっていると認められる者であること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導する者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
- ④マナー等が悪く地区代表としてふさわしくないと判断される場合は推薦しない。
- ⑤監督・コーチ・マネージャーは、1日目と2日目は変更をできるが、選手の変更は認めない。

12 競技方法 3セットマッチのリンク戦及びトーナメント方式を基本とするが、参加チーム数及び県大会推薦チーム数により変更することもある。

13 使用球 (公財)日本バレーボール協会が公認する人工皮革・軽量4号球カラーボール「ミカサ」「モルテン」とする。円周(63.0±1.0cm重量210g±10g)とする。ボールの内気圧については6人制競技規則に準ずる。

今年度は男子・混合はモルテン、女子はミカサを使用する。

試合球は、各チームで準備すること。

14 参加申込先 北九州市小学生バレーボール連盟 事務局  
〒807-0854 八幡西区泉ヶ浦3-3-7  
八谷 美佐子 宛

15 申込方法 **県小連のホームページブロック大会掲載の申し込み用紙2部及び、JVA登録用紙1部を提出ください**  
**メールでの申し込みは不可です**

16 申込締切日 令和5年5月17日 (水)午後5時までに必着のこと

17 監督会議ならび抽選会  
令和5年5月27日(土)午後7時より  
抽選開始時刻に15分以上遅刻したチームは、棄権とみなし抽選会への参加をお断りします

**小倉南生涯学習センター(3F視聴覚室)**

※各チームの大会当日ベンチに入る監督・コーチ・マネージャーの内1名は必ず出席のこと。もしベンチスタッフが出席できない時は代理出席者が委任状を持参すること。

18 参加料 1チーム 4,000円 (代表者会議に持参すること)

19 問合せ先 本大会に関する問合せ先: 理事長 山口 清美 (Tel090-2714-7843)

20 その他

①参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入すること。

②競技中に負傷者がした場合、主催者は応急処置のみ行うものとする。

③体育館で発生したゴミは、応援者を含め各チームで責任を持って必ず持ち帰ること。体育館のコンセント使用や駐車場でのマナー違反等については厳正に対処し、県大会への推薦を行わないこともある。

④学校行事等と重なっているチームは、申込時に別紙で、お知らせのこと。

⑤新型コロナウイルス感染防止対策を各チーム十分に行うこと。

⑥駐車中の自動車には駐車券を、応援者は入館許可証を必ず提示(掲示)すること。